

# 平成31年度 事業報告書

平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 ピアサポートネットしぶや

## 1. 成果報告

4月より東京都若者社会参加応援事業の担当部署が青少年・治安対策本部総合対策部青少年課から福祉保健局生活福祉部地域福祉課となり、年齢上限がなくなった。また川崎や練馬で起きた事件でのひきこもり状態の長期化や内閣府若者意識調査での中高年でのひきこもり状態が顕在化した。10月に、渋谷区議会でも取り上げられたことを受けて、渋谷区障がい者福祉課を中心とする勉強会が立ち上がり、中高年への対応とともに行政や民間の取り組みと区内の現状について知ることから始めている。こうした状況から、事業を支えるピアサポーターの育成に取り組んできたが、2018年度実施した研修と実地経験を積んだピアサポーターをピアスタッフと位置付け、新規および若者ピアサポーターの身近な相談役とした。2017年度から力を入れてきた女子の居場所「ぴあっとカフェ」では、親の会メンバーから自宅近くで親を対象にした活動創設の提案があり、6月からぴあっとカフェ・AOBA（神奈川県横浜市）を毎月1回開催している。

生きづらさを抱える子ども・若者の支援「おたまじゃくしプロジェクト」により、自動車免許取得への支援と、書き溜められたイラストの商品化を通じた主体性の回復を目指し、イラストの展示・販売を2020年3月から実施する。

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて、渋谷区内で草の根でパラリンピックを盛り上げていくパラスポーツを応援する草の根運動の会（渋谷）と連携し、渋谷シティプライドの育成を目指す「シブヤ科」を代々木中学校や都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム事業で広尾高校や小山台高校定時制で、共生社会をテーマに授業を行った。

財政基盤では、助成金申請で苦戦が続き、自己資金の確保の重要性が増している。消費税率のアップとともに、未使用ハガキの募集を始め、通信費の軽減に取り組んでいる。寄付サイトGive Oneを通じて、おたまじゃくしプロジェクトへの寄付を頂いている。

### (1) 事業

#### ①自立応援プログラム

東京都ひきこもり等の若者支援プログラム普及・定着事業（以下：東京都事業）の実施団体として、「訪問相談・支援」「居場所・フリースペース」「社会体験活動」の3つの事業を継続している。女子の居場所は、西武信用金庫街づくり活動助成金を得て、回数が減ったものの継続して行った。

#### ②被災地支援

現地でのボランティア活動は実施できず、大槌交流プロジェクトに参加経験のある個人・団体に情報提供を行った。

### (2) 組織運営

設立から10年が過ぎ、若者をめぐる問題は、より個別的で、多様化が進み、他団体・機関との役割分担型ネットワークに針路を定め、国や行政の委託や助成金から、受益者負担や寄付金による自立型ネットワーク組織への移行に舵を切っている。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
生きづらさを感じる子ども・若者とその家族及び関わりを持つ者に対する相談事業	①事前相談 ②個別相談 ③家族セミナー	①②平日 10:00～18:00 ③3回（6月、10月、3月）	①事務所 ②事務所 ③都内	①2名 ②2名 ③2名	①メール197件、電話120件、来所59件 ②メール631件、電話170件、来所133件 ③のべ20人	800

自宅以外の居場所の提供事業	①フリーティス ②居場所・フリースペース ③夜の居場所（夕食付、学習支援）	①平日、1科目90分 ②平日（月曜日除く）202日 女子向け19回 ③56回	①事務所 ②事務所、レンタルスペース ③5カ所（公共施設、自営業店舗）	①のべ3名 ②22名、1名 ③各10名	①5名、259回（漫画、PC、編物、絵） ②22名（のべ来所人数454人、イベント実施回数453回、HPアクセス2,284件、のべ1,335） ③子ども・大人1,773人	1,958
不登校・ひきこもり等の状態にある子ども・若者とその家族への訪問相談・支援事業	①アウトリーチ型支援 ②渋谷区教育センターへの協力（小中学生対象） ③家族との連携	①平日1～2時間 ②平日1～2時間 ③交流会41回	①家庭訪問、公共機関、喫茶店等 ②家庭訪問、送迎、保健室 ③事務所	①6名 ②2名 ③2名	①27名（170回） ②のべ2名 ③のべ198名	1,842
体験活動等を含む就労に向けた準備支援事業	社会体験活動	平日随時実施	事務所、渋谷上原社会教育会館、ケアコミュニティ原宿の丘	4名	9名（のべ1,252名）	1,541
就学者及び退学者に対する学業支援事業	通信制高校レポート補助等	平日、科目1回90分	事務所	4名	4名（83回）	186
青少年に関する諸問題の調査・研究事業	くまもり会（ピアスタッフによる事例学習）	9月～令和2年3月	事務所	2名	7回	20
青少年に関する講演等への講師派遣事業	講師の派遣	①7/17, 10/24, 11/13, 1/30, 2/5 ②6/18 ③12/6 ④6/29 ⑤1/12	①広尾高校、小山台高校定時制 ②小山台高校 ③三鷹第6中 ④渋谷区 ⑤千葉県庁	①11名 ②1名 ③1名 ④1名	①240名, 13名 ②320名 ③9名 ④100名 ⑤40名	66
前各号に掲げる事業に関するノウハウ等のコンサルタント事業	内閣府アウトリーチ研修生の受け入れ	10/21～11/1	事務所、原宿ファンイン、家庭訪問	4名	1名	30
障害者総合支援法に基づく一般相談支援事業	事業実施に向けて、地域生活への移行に向けた相談、関係機関等との連携等を行う。	平日	事務所	2名	障害者支援施設、精神科病院、児童福祉施設を利用する18歳以上10名	10
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	事業実施に向けて、一般企業等に困難な人に、働く場を提供するとともに、必要な訓練を行う。	平日	事務所等	2名	当法人にかかわる本人で手帳を有する者0名	10
その他目的を達成するために必要な事業	なし					0

(2) その他の事業 実施なし

事業名	事業内容	実施日 時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額 (千円)
物品販売事業					